

NTTが「Derwent Top 100 グローバル・イノベーター2018-19」を受賞 —ドコモのモバイル通信分野の特許出願活動が受賞に貢献—

2019年1月、NTTはクラリベイト・アナリティクス社（本社：米国フィラデルフィア）が選考する「Derwent Top 100 グローバル・イノベーター2018-19」を受賞しました。旧「トムソンロイターTop100グローバル・イノベーター」から引続き8年連続の受賞となります。

この賞は、クラリベイト・アナリティクスが独自に特許の「数量」「成功率（特許庁に出願したものが特許と認められる割合）」「グローバル性」「影響力」の4つの指標を評価した上で、「革新的であること、知的財産保護の遵守に努めていること、また、

世界に影響を及ぼすような発明をもたらした企業」として世界中から選んだ100社に与えられるもので、8年連続での受賞となりました。

本賞の受賞は、NTTグループ全体が取り組む研究開発の先進性と、それによって生み出される発明・成果の価値がグローバルに認められたものです。

ドコモは、NTTグループの一員として5G・LTEなどのモバイル通信分野の基本技術をワールドワイドに多数特許出願しております。今回の受賞において、ドコモのR&D活動の取組みも重要な要素として評価されています。

